



No.82 編集・発行／滋賀県議会

就任の御挨拶

この度、私どもが、歴史と伝統に培われた滋賀県議会の第96代議長ならびに第106代副議長の重責を担うことになりました。その使命と職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いです。

さて、本県を取り巻く状況は、これまで増加が続いてきた本県の人口も、いよいよ減少局面に突入し、本格的な人口減少・少子高齢社会を迎えます。そのような中で、滋賀の強みを伸ばし、活かす地方創生の取組が必要です。

また、東日本大震災やこの度の熊本地震のような大規模な地震災害、異常気象による水害・土砂災害への備え、琵琶湖の保全・再生の取組、総合的な交通政策など重要課題が山積しております。

こうした課題を早期に解決するため、また、将来に向けて夢や希望に満ちた豊かな社会を築いていけるよう、県民の皆様方の声を真摯に受け止め、議会が一丸となって取り組んでいかなければなりません。

二元代表制の一翼を担う議会として、県民の生命、財産を守ることを最優先に、引き続き議会の監視機能の強化や政策立案機能の向上などに誠心誠意努めてまいります。

今後とも皆様の格別なる御支援と御協力をお願い申し上げ、就任の御挨拶とさせていただきます。



議長 野田 藤雄



副議長 奥村 芳正

4月招集会議の概要

滋賀県議会は、平成28年4月26日に4月招集会議を開き、平成28年度定例会の会期を平成29年3月21日までと決定しました。招集会議では、第96代議長に野田藤雄議員を、第106代副議長に奥村芳正議員を選出したほか、各委員会の正副委員長と委員、議会選出監査委員、関西広域連合議会議員を選出し、県議会の新体制を決定しました。

また、招集会議では、議員提出議案1件と知事提出議案6件が上程され、審議した結果、いずれも原案のとおり可決、承認または同意しました。

4月招集会議で審議した議案

議案番号	件名	結果
(知事提出) 議第97号～ 議第100号	滋賀県附属機関設置条例の一部を改正する条例案 ほか3件	可決
議第101号	専決処分につき承認を求めることについて(滋賀県税条例等の一部を改正する条例)	承認
議第102号	滋賀県監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意

4月招集会議で審議した決議

番号	件名	結果
決議第3号	滋賀県議会議員の政治倫理の確立に関する決議案	可決

常任委員会の構成(平成28年4月26日現在)

総務・政策・企業常任委員会 (委員数8名)	委員長	副委員長	委員					《記載例》	職名	
	 目片 信悟 自由民主党滋賀県議会議員団 大津市 ②	 村島 茂男 自由民主党滋賀県議会議員団 東近江市日野町愛宕町 ①	 塚本 茂樹 チームしが 県議団 湖南市 ①	 大野和 三郎 自由民主党滋賀県議会議員団 彦根市犬上郡 ②	 高木 健三 自由民主党滋賀県議会議員団 近江八幡市竜王町 ②	 佐野 高典 自由民主党滋賀県議会議員団 大津市 ⑤	 成田 政隆 チームしが 県議団 大津市 ③	 清水 鉄次 チームしが 県議団 高島市 ③		氏名 所属党派 選挙区 当選回数
	委員長	副委員長	委員							
	 佐藤 健司 自由民主党滋賀県議会議員団 大津市 ②	 杉本 敏隆 日本共産党滋賀県議会議員団 長浜市 ①	 田中松 太郎 チームしが 県議団 甲賀市 ①	 大橋 通伸 チームしが 県議団 長浜市 ②	 中村才 次郎 公明党滋賀県議会議員団 大津市 ①	 有村 國俊 自由民主党滋賀県議会議員団 近江八幡市竜王町 ②	 山本 進一 自由民主党滋賀県議会議員団 大津市 ②	 生田 邦夫 自由民主党滋賀県議会議員団 湖南市 ③	 柴田智 恵美 チームしが 県議団 大津市 ③	
	委員長	副委員長	委員							
	 山本 正 チームしが 県議団 草津市 ②	 加藤 誠一 自由民主党滋賀県議会議員団 東近江市日野町愛宕町 ①	 下村 勳 チームしが 県議団 守山市 ①	 木沢 成人 良知会 東近江市日野町愛宕町 ③	 細江 正人 自由民主党滋賀県議会議員団 彦根市犬上郡 ②	 奥村 芳正 自由民主党滋賀県議会議員団 草津市 ③	 西村 久子 自由民主党滋賀県議会議員団 彦根市犬上郡 ③	 粉川 清美 公明党滋賀県議会議員団 大津市 ③	 今江 政彦 自由民主党滋賀県議会議員団 近江八幡市竜王町 ③	
	委員長	副委員長	委員							
	 井阪 尚司 チームしが 県議団 東近江市日野町愛宕町 ②	 岩佐 弘明 自由民主党滋賀県議会議員団 守山市 ②	 節本三 千代 日本共産党滋賀県議会議員団 大津市 ②	 富波 義明 チームしが 県議団 野洲市 ②	 小寺 裕雄 自由民主党滋賀県議会議員団 東近江市日野町愛宕町 ③	 野田 藤雄 自由民主党滋賀県議会議員団 長浜市 ③	 吉田 清一 自由民主党滋賀県議会議員団 野洲市 ⑥	 中沢 啓子 チームしが 県議団 彦根市犬上郡 ⑤		
	委員長	副委員長	委員							
	 富田 博明 自由民主党滋賀県議会議員団 甲賀市 ②	 駒井 千代 チームしが 県議団 草津市 ②	 竹村 健 自由民主党滋賀県議会議員団 栗東市 ②	 海東 英和 良知会 高島市 ①	 角田 航也 チームしが 県議団 米原市 ①	 藤井三 恵子 日本共産党滋賀県議会議員団 草津市 ①	 川島 隆二 自由民主党滋賀県議会議員団 長浜市 ③	 家森 茂樹 自由民主党滋賀県議会議員団 甲賀市 ⑥	 九里 学 チームしが 県議団 栗東市 ③	

各会派の取組等

自由民主党滋賀県議会議員団



代表
佐野 高典

自由民主党滋賀県議会議員団は、昨年度の選挙で過半数はとれませんでした。現在21名という会派構成で、特に一期、二期の若い議員が12名在籍しています。それぞれ若い議員の意見等も聞きながら、会派運営をしていきたいと思っています。

また、昨年9月には、琵琶湖を「国民的資産」として位置付けた琵琶湖保全再生法が制定されました。滋賀県の大きな県政の柱になることから、4月にスタートした特別委員会には、琵琶湖保全再生対策特別委員会を設置しました。また、北陸新幹線の米原ルート等を目指す総合交通・防災対策特別委員会といった委員会もつくりました。

チームしが県議団



代表
九里 学

チームしが県議団は、結成から2年目を迎えました。本県も人口減少社会に入り、県全体あるいは各地域に様々な課題が浮き彫りとなってきました。

同時に、先の熊本地震が被災したように、琵琶湖を抱え、活断層がある本県としても、何時も防災面に万全の備えをしなければなりません。教育・福祉の面、環境・防災面あるいは芸術文化・体育面などが生きていく上で、目立たなくても必要不可欠な施策にしっかりと力を注いでいきます。

日本共産党滋賀県議会議員団



代表
節木 三千代

日本共産党滋賀県議会議員団は、3名全員が毎議会一般質問を行い、県民の皆さんの切実な願いを届けてきました。中学校までの子どもの医療費の無料化、国民健康保険料・介護保険料の引下げ、特別養護老人ホームの建設や特別支援学校の分館・新設、県立学校のエアコンの設置など、引き続き願い実現のために全力を挙げます。

また、高浜原発の再稼働は許さず、命の水源・琵琶湖を守るために、皆さんと力を合わせて頑張ります。最後に、県民・国民の中で、憲法違反の安保法制、戦争法廃止、立憲主義の回復の声を、かつてなく広がっています。県民の皆さんと力を合わせ新しい政治の扉を開くため、全力を挙げます。

公明党滋賀県議団



代表
粉川 清美

公明党滋賀県議団は、生活現場の声を県政に届けるという決意の下で、県民の皆さんの命、健康と暮らしを守る政策を最優先に取り組んでいます。

今回の熊本地震について心からお見舞い申し上げますとともに一日も早い復旧

を願い、できる限りの支援をしたいと考えています。そして、今回の地震を教訓にして、さらなる防災減災対策、安全安心のまちづくりに取り組めます。

次に、県民の皆さんの命と健康を守る取組です。滋賀県は、健康寿命が全国で最下位という重大な課題を抱えています。一日でも長く健康で暮らせるように、検診の充実や介護予防などに取り組めます。

最後に、子育て支援です。要望の強い経済的負担に対する支援として、乳幼児医療費や保育料の支援制度の拡充を実現しました。本年度はさらに給付型奨学金制度など教育費の負担軽減に取り組めます。

良知会



代表
木沢 成人

良知会は、近江聖人と呼ばれる中江藤樹先生の良知的に持つ善悪を判断する素直な心に従って、会派の活動をすることをモットーに活動しています。

良知会では、様々な県政課題をテーマにしています。完全無所属の議員ですので、政党の枠にとらわれない県政の様々な課題、県民の皆さんの声を拾い上げながら、県政に反映させていきたいと思っています。

昨年度、議会の定例会議の後に県政活動報告会を実施しました。本年度もそのような活動を通じて、県民の皆さんからの声をしっかりとすくい上げて県議会の活動を頑張っていきたいと思っています。

議会からのお知らせ

●滋賀県議会ホームページ、Twitter(ツイッター)

議会ホームページでは、本会議や委員会の開催情報、議会の仕組み、議員の紹介、会議録など、県議会の最新の情報を随時掲載しています。

また、インターネットでは、本会議の開始から終了までの模様をライブと録画でそのまま中継・配信しています。(※スマートフォン等でも御覧いただけます。)

[滋賀県議会ホームページ](http://www.shigaken-gikai.jp/) <http://www.shigaken-gikai.jp/>

議会の開催情報は、Twitter(ツイッター)でも発信しています。

[滋賀県議会ツイッター](https://twitter.com/shigakengikai) (アカウント名 @shigakengikai)



●テレビ放送の御案内

5月22日(日)の午後6時半から、県議会広報番組「県議会レポート」をびわ湖放送で放送します。番組では、県議会の概要や正副議長、議会運営委員長、各会派代表のインタビューをお届けします。

また、定例会議の代表質問と一般質問、最終日の模様をお届けする「県議会ダイジェスト」を次のとおり放送します。どうぞ御覧ください。

<6月定例会議の放送予定>

6月6日(月) 代表質問 6月9日(木) 一般質問 6月10日(金) 一般質問

6月13日(月) 一般質問 6月14日(火) 一般質問 6月22日(水) 最終日

各日の夜10時から放送予定です。なお、6日(月)のみ夜9時から放送予定です。

議会改革検討委員会の検討結果について

議会改革検討委員会において検討された結果報告に基づき、本年度から次のことに取り組むこととされました。

●政務活動費について

- 1 用途の透明性の向上について
 - (1) 県外や海外で活動を行った場合は、1回の活動ごとに報告書を作成し提出する。
 - (2) 県政報告などの印刷物については、現物を提出する。また、調査研究を委託した場合は、その概要がわかるものを提出する。
- 2 収支報告書のインターネット公開について
 滋賀県議会ホームページにおいて収支報告書を公開する。

●滋賀県議会業務継続計画について

大規模地震発生時においても、本会議や委員会を円滑に開催し、議案等の審議や決議を行うため「滋賀県議会業務継続計画」を策定しました。議員や職員はこの計画に基づき行動し、二元代表制の一翼を担う議会の基本的な機能を果たしていきます。

議会運営委員会	委員長	副委員長	委員
議会運営委員会 (委員数9名)	生田 邦夫	富波 義明	大橋 通伸、岩佐 弘明、細江 正人、 西村 久子、佐野 高典、成田 政隆、 今江 政彦

特別委員会の構成	委員長	副委員長	委員
琵琶湖保全再生対策 特別委員会 (委員数10名)	山本 進一	下村 勳	佐藤 健司、山本 正、中村才次郎、 有村 國俊、西村 久子、佐野 高典、 清水 鉄次、中沢 啓子
総合交通・防災対策 特別委員会 (委員数10名)	大橋 通伸	粉川 清美	加藤 誠一、海東 英和、田中松太郎、 藤井三恵子、岩佐 弘明、細江 正人、 小寺 裕雄、成田 政隆
地方創生・行財政対策 特別委員会 (委員数10名)	竹村 健	塚本 茂樹	目片 信悟、杉本 敏隆、駒井 千代、 井阪 尚司、木沢 成人、大野和三郎、 吉田 清一、今江 政彦
スポーツ振興 特別委員会 (委員数10名)	柴田智恵美	高木 健三	村島 茂男、角田 航也、節木三千代、 富波 義明、富田 博明、生田 邦夫、 家森 茂樹、九里 学

議会選出監査委員	川島 隆二
----------	-------

関西広域連合 議会議員	竹村 健、山本 進一、清水 鉄次、柴田智恵美
----------------	------------------------

会派別議員数

(平成28年4月26日現在)

- 自由民主党滋賀県議会議員団……21人
- チームしが 県議団 ……………15人
- 日本共産党滋賀県議会議員団……3人
- 公明党滋賀県議団……………2人
- 良知会……………2人
- 定数44人……………現員43人

傍聴の御案内

本会議や委員会はいつでも傍聴することができます。ただし、傍聴席には限りがありますので、団体で傍聴される場合は、あらかじめ御連絡ください。また、車椅子用の傍聴スペースは2席分あります。詳細については、お問い合わせください。

滋賀県議会では、県民の皆さんに議会活動への理解を一層深めていただくため、分かりやすい広報紙づくりに努めています。御意見など下記までお寄せください。

あて先 〒520-8577 大津市京町4-1-1 滋賀県議会事務局 政策調査課 TEL 077-528-4094 FAX 077-528-4940 Eメール gikai@pref.shiga.lg.jp

この広報紙は502,500部作成し、県内に新聞折込で配布しています。経費(印刷、折込、職員の人件費)は1部当たり6円です。

この印刷物は古紙パルプを配合しています